

行政から出た医療的ケア児等の取り巻く課題

R7.5.2

	1	2	3	4	5	6	7	8
課題	医療的ケア児の全数把握が困難	医療的ケア児、家族の交流の場が少ない(医療的ケア児の家族の孤立)	入院以外の市内レスパイト事業の不足	入園・就学に関する体制整備・ガイドラインが作成されていない	保育士・教員・看護師等の理解・研修	避難行動要支援者制度における未登録者がいる	市内に医療的ケア児等コーディネーターがない	医療的ケア児に対応した児童発達支援・放課後等デイサービスの事業所が不足
望ましい在り方	医療的ケア児を全数把握し、ライフステージにあわせた支援の提供	医療的ケア児とその家族が集まり、相談等交流ができる場がある	市内レスパイトケア事業の拡充	医療的ケア児がスムーズに進級でき、園や学校で安全に過ごすことができる	医療的ケア児を受け入れるにあたり保育士・教員・看護師等が必要な知識や技術を取得している	避難に支援が必要な医療的ケア児全員の個別計画が作成されている	市内3圏域に医療的ケア児等コーディネーターが設置されている	医療的ケア児に対応した児童発達支援・放課後等デイサービスの事業所の充足
解決の方向性	・関係機関との連携 ・相談メモ活用の徹底 ・各課相互の情報提供方法を定める	・新たな設置又は現在の事業を発展させることができるか	・提供体制の確保		・研修の企画		・医療的ケア児等コーディネーターの確保	・提供体制の確保
実施内容	・主管課と関係機関の医療的ケア児等の情報共有ツールとして相談メモを作成(済) ・各課所あて医療的ケア児現況確認の実施	・気軽に参加できる医療的ケア児と家族の交流の場(家族グループ等)の設置の検討 ※協議会にて検討	・各計画への位置づけ ・必要量の把握 ・簡単に預けられる医療的ケア児に合わせたレスパイトケア事業の検討 ※協議会にて検討	・入園・就学受入れにあたっての体制整備とガイドラインの作成 ・保育・教育等各所管課で協議検討	・保育士・教員・看護師等のニーズ把握、研修を検討 ※協議会にて検討	・避難に支援が必要な医療的ケア児の把握と周知、計画作成	・事業所へ医療的ケア児等コーディネーター研修の周知と参加依頼(医療的ケア児等コーディネーターと同等の知見の水平展開)	・各計画への位置づけ ・医療的ケア児に対応した児童発達支援・放課後等デイサービスの事業所の整備、開拓 ※自立支援協議会にて検討 ・送迎支援検討
令和6年度実績	・相談メモの作成 ・庁内検討委員会開催時に現況確認	・にじいろの会、クローバーグループ、chouchou結びの会開催	・受入れ施設への補助事業開始	・保育園、学校の要綱、ガイドラインを作成 ・受け入れ整備 ・入園支援部会開催	・協議会にて研修実施 ・教員の研修実施、養護教諭がカルガモの家へ訪問	・現在要支援者登録8件、個別に計画を作成した件数3件	・令和6年度8名コーディネーター研修修了	・第七次和光市障害者計画第7期和光市障害福祉計画と整合した内容で和光市こども計画へ明記
令和7年度予定	・相談メモの活用 ・庁内検討委員会開催時に現況確認	・にじいろの会、クローバーグループを開催	・事業検討	・保育施設で実施できる医療的ケアについて見直し	・研修検討	・個別計画書の作成、更新	・令和7年度コーディネーター研修を複数名受講予定	

【裏面あり】

	1	2	3	4	5	6	7	8
課題	訪問診療所が見つけない	ユニバーサルシート（介助用ベッド）があるバリアフリートイレが少ない						
望ましい在り方	退院時にスムーズに訪問診療所を見つけることができる	外出先でもベッドを使用してオムツ交換ができる						
解決の方向性	・情報把握 ・関係機関との連携	・関係機関へ必要性の周知、設置の要請						
実施内容	・訪問診療所の情報を収集 ・母子保健担当と情報を共有し、医療機関へ情報提供できる体制を整える	・施設管理者へユニバーサルシートの必要性を周知、設置の要請						
令和6年度実績		・和光市図書館のトイレにユニバーサルシートを設置						
令和7年度予定	・総合こども家庭センターを設置し、情報共有の強化を図る							